## 11 科目の単元構成、評価計画、実務経験のある教員による授業科目

	分	領域	科目		単	時間	時間内		評価計画		実務経験のある教員			履修学年
	野				位	数	授業 時間	試験 時間	配点	試験 方法	専任教員	外部講師	単位	
	科	人	心理学		1	30	28	2	100	筆記				1学年
	学 基的	間	教育学		1	30	28	2	100	筆記				3学年
	盤思	の理	論理学		1	30	28	2	100	筆記				1学年
	考の	解	哲学		1	30	28	2	100	筆記				3学年
		加人	心の健康		1	15	14	1	100	筆記		○カウンセラ・	1	1学年
基		健康と	運動と健康		1	15	14	1	100	筆記、実技、レポー	. h	0,1,1 0,	1	3学年
礎	人		社会学					2			l.			2学年
, A.C.	間の				1	30	28		100	筆記 # ==				
分	生		家族論		1	15	14	1	100	筆記				1学年
野	活、	人	文化人類学		1	15	14	1	100	筆記				3学年
	社会	間と	物理学		1	15	14	1	100	筆記				1学年
	の	生活	情報科学		1	30	28	2	100	筆記				1学年
	理解	伯	コミュニケーション論		1	15	14	1	100	筆記				1学年
			英会話		1	30	30	_	100	筆記				1学年
			パフォーマンス論		1	15	14	1	100	筆記、レポート				1学年
			基 礎 分 野	小 計	14	315								
			形態機能学 I	看護実践と形態機能学	1	30	14	2	50	筆記	0		1	1学年
			(身体の構造と機能の基礎)		1	50	14		50	筆記		OOT	1	1-1-11-
			形態機能学Ⅱ (脳神経系・内分泌系の構造と機能・		1	30	28	2	100	筆記		OOT	1	1学年
			生体の防御規制)				6		90			○ DVE		
			形態機能学Ⅲ (動く・息をする・話す聞く見る・お風呂 に入る・眠る)	骨・関節・筋・運動野 動く			6	}	20 20		0	OPT		
	人体			息をする	1	30	8	2	25	筆記	_		1	1学年
	<b>か</b>	人		お風呂に入る		00	2	_	15	7.89			1	T 1 1
	構	間の		見る聞く話す眠る			6	Ì	20		0			
	造と	理		食べる			6		20		0			
	機	解	形態機能学IV	消化管の構造と機能			6	ļ	20	<ul> <li>筆記</li> <li>⑤</li> <li>⑤</li> <li>〇</li> <li>PT</li> <li>章</li> <li>○PT</li> </ul>				
	能		ル 思機能子IV (食べる・トイレに行く・性のしくみ)	トイレに行く	1	30	6	2	20 筆記 ◎		1	1学年		
				尿生成•体液調整			4	<u> </u>	20			OPT		
				性のしくみ			6		20	1 .12 1	0			
			形態機能学V (日常生活行動と生理的機能)	解剖見学 演習	1	30	4 26	_	10 90		0		1	1学年
			生化学		1	30	28	2	100	筆記				1学年
				組織障害と修復			18		60			○医師		
由			疾病の発生と病理的変化	組織変性、人間の死	1	30	6	2	25	筆記		○医師	1	1学年
専				生命の危機			4		15			○医師		
門			感染症と微生物		1	30	28	2	100	筆記				1学年
基			疾病と治療I	臨床検査			4		14			○検査技師		
左			(疾病の診断過程と検査・回復を 促進する治療)	手術療法			8	j	30			○医師		
礎			ICC / OTION	内視鏡検査・治療	1	30	4	2	14	筆記		○医師	1	2学年
分			麻酔治療 放射線検査・治療	1		4	_	14			○医師	1	7 <del>1.11.</del>	
77						4	<u> </u>	14			○医師			
野	疾		化学療法			10		14 35			○医師			
	病			作吸音系 循環器系			<b> </b>	}	35			〇医師		
	の成		疾患と治療)	腎臓系	1	30	10	2	15	筆記		〇医師	1	1学年
	り	人		泌尿器系			4		15			○医師		
	<u>\frac{1}{1}</u>	間	疾病と治療Ⅲ	運動器系			12		45			○医師		
	ちょ	と健	(運動器・脳神経の疾患と治療)	脳神経系(内科)	1	30	10	2	35	筆記		○医師	1	1学年
	と回復	康		脳神経系(外科)			6		20			○医師		
			疾病と治療Ⅳ	消化器系		0.0	12		40	hadan ==		○医師		034 -
	の促		(消化器・内分泌代謝・血液リンパ器の 疾患と治療)	内分泌系 血液リンパ系	1	30	8	2	30	筆記		○医師	1	2学年
	進			自己免疫系			8		30			○医師		
	~=		疾病と治療 V (自己免疫・精神・小児特有の	精神の疾患	1	30	12	2	40	筆記		〇医師	1	2学年
			疾病と治療)	小児	_		8	j -	30	事配		〇医師		, ,
			<b>产走1</b> 26年7年	眼科			2		10			○医師		
			疾病と治療VI (感覚器・女性生殖器	耳鼻咽喉科			4		15			○医師		
			・周産期の異常時の疾病と治療)	皮膚科			2	ļ	10			○医師		
				口腔外科歯科	1	30	2	2	-	筆記		○医師	1	2学年
				女性生殖器系 乳房の疾患			6		20			○医師		
				乳房の疾患 周産期			2 8	}	10 25			〇医師		
1		l		/円/生7引			Lo	J	۵)	l	l			

	分	領	# D			単位	時間	時間内			評価計画	実務経験のある教員			履修学年
	野	域	科目		間数		授業	試験	配	試験	専任教員	外部講師	単位		
				周産期(新生児)				時間 2	時間	点 10	方法		○医師		
	疾		薬理学	I.		1	30	28	2	100	筆記		○薬剤師	1	2学年
	病			栄養と食事療				14		50			○栄養士	:	
	復成り		食事療法とリハビリテーション	リハビリテーシ				4		10			OPT		
-	回復の促進	人		リハビリテー ションの	理学療法 作業療法	1	30	4	2	15 15	筆記		OPT OOT	1	2学年
専	と	間と		実際	言語聴覚療法			2		10			OST		
門		健	これからの医療	医療の動向	医療行政			2					<ul><li>○医師</li><li>○看護管</li></ul>		
基		康		}	看護行政 医療安全	1	15	2	1	100	出席レポート		理者 ○弁護士	1	3学年
礎				医療の発展				6				0	0 /1 102 11		0,11
分	社健会		公衆衛生	公衆衛生の概	<b>E念と機能</b>	1	15	4	1	100	筆記				3学年
	社会保障制度健康支援と			保健対策				10							
野	制と	人	社会保障と社会福祉			1	30	28	2	100	筆記				2学年
		間と	医療と倫理			1	15	14	1	100	筆記		○医師	1	3学年
		生活	医療と法律			1	15	14	1	100	筆記				3学年
			医療と経済			1	15	14	1	100	筆記				3学年
			専門基礎	分野	小 計	22	585				kele ≃⇔				
			看護学概論			1	30	28	2	100	筆記レポート	0		1	1学年
			看護理論			1	15	14	1	70 30	筆記 レポート	0		1	2学年
			ヘルスアセスメント論			1	30	28	2	70 30	筆記 実技	0		1	1学年
			生活援助論 I (活動休息·生活環境)			1	30	28	2	100	筆記	0		1	1学年
		基	生活援助論Ⅱ(食事・排泄)			1	30	28	2	100	筆記	0		1	1学年
		礎	生活援助論Ⅲ(清潔·衣生活·安楽)			1	30	28	2	100	筆記	0		1	1学年
	専	看護	人間関係成立の技術			1	30	28	2	100	筆記	0		1	1学年
		学	看護倫理(看護師としての倫理)			1	15	14	1	70 30	筆記 レポート	0		1	1学年
			診療の補助技術			1	30	28	2	100	筆記	0		1	2学年
	門		クオリティ看護論 I			1	30	28	2	100	筆記 レホ゜ート	0		1	1学年
			クオリティ看護論 Ⅱ	救命講習		1	30	20	2	100	筆記 -	0	○ 24 F+	1	1学年
			クオリティ看護論Ⅲ(看護研究)	拟印再百		1	30	8 28	2	100	評価表に準ずる	0	○消防	1	3学年
	分		基礎看護	i 学	小 計	12	330	20		100	# max(	<u> </u>		1	011
			地域・在宅で暮らす人々の理解		71. П	1	15	10	1	60	筆記	0		1	1学年
				地域包括ケア				4		40	レポート		○保健師		
	野	地域・	地域·在宅看護概論			1	15	14	1	100	筆記	0		1	1学年
			地域・在宅でのその人らしい暮らしを 支える看護	生みか出知。	長々な状況・状態	1	30	6 20	2	25 75	筆記	0	○看護師	1	2学年
		在		難病療養当事		1		20	2	-	_	_	○有曖刑	1	27-7-
		宅看	在宅看護技術			1	20	24	0	100	筆記	0		1	0.举左
		護論		在宅酸素療法		1	30	4	2	_	_		○看護師	i	2学年
			ケアマネジメント			1	15	14	1	100	レポート	0	○ケアマネ	1	2学年
			在宅看護の展開			1	15	14	1	70 30	筆記 レポート	0		1	2学年
			地域·在宅看	護論	小計	6	120								
			成人看護学概論			1	30	28	2	70 30	筆記 レポート	0		1	1学年
			生命の危機状況にある人の	基本的看護		1	30	18	2	65	筆記	0		1	2学年
			生きているを支える看護	治療を必要とす	る人の看護	1	30	10	Δ	35	<b>工</b> 配		○認定看 護師	1	2子平
			手術を受ける人の	周術期		1	30	26	2	70 30	筆記 レポート	0		1	2学年
			生きていくを支える看護	手術室看護		1	30	2	۷	-			○認定 看護師	1	2 <del>7.4.</del>
		成	病とともに暮らすを支える看護	対象理解				2		10	筆記	0			
		人		糖代謝障害/	ケースラーニング	1	30	14	2	10 30	筆記 レポート	0	○認定 看護師	1	2学年
		看護		肝機能障害				6		25	筆記	○認定 看護師	] 1	27.4	
		学	生活機能障害のある人の	腎機能障害				6		25 45	筆記	6	○認定 看護師		
			暮らすを支える看護	脳卒中リハビリ				12 6		45 20		0	○認定		
ı		ı	1	l		1	20	L	0	L	<i>h</i> /r ⊜¬		看護師	1	の学年

分	領	71 F			時間	時間内			評価計画	実務経験のある教員			履修学年
野	域					授業時間	試験 時間	配点	試験 方法	専任教員	外部講師	単位	
			皮膚排泄ケア	1	30	6	Z	20	事記		○認定 看護師	1	2子平
			脊髄損傷			4		15			〇認定 看護師		
		その人らしく生きるを支える看護	緩和ケア	1	30	22	2	55 20	筆記 レポート	0	○認定 看護師	1	2学年
			危篤・臨終・死亡時等	1	00	8		25	筆記	0		1	7 1 1
		成人看護学	小計	6	180								
		老年看護学概論		1	30	28	2	100	筆記	0		1	1学年
	老	高齢者の生活機能を整える看護		1	30	28	2	80 20	筆記 レポート	0		1	1学年
	年看		Let also		0.0	16		55	筆記		○認定		0.24.55
	護	高齢者の生きるを支える看護	褥瘡 	1	30	8	2	20 25	レポート <b>筆</b> 記	0	看護師 ○看護師	1	2学年
	学	コルルルルバデル さめせの	作主 从回 力 门			6		40	筆記	0	〇有暖岬		
		認知機能が低下した高齢者の 暮らすを支える看護	認知症	1	15	8	1	20 40	レポート 筆記		○看護師	1	2学年
		老年看護学	小計	4	105	0		40	争此		○有曖剛		
		子どもの成長発達と看護		1	30	24	2	100	筆記	0		1	1学年
		子どものヘルスプロモーションを	保育園等の見学	1	30	4	2	100	- 単元				
	小	支える看護		1	30	28	2	100	筆記	0		1	2学年
	児看		手術を受ける子ども			20		60 10		0	○認定看	1 護師	
	護学	子どもの健康状態に応じた看護	救急処置を受ける子ども	1	30	2	2	10	筆記		○認定看		2学年
	7		隔離が必要な子ども			2		10			○認定看	1	
		子どもの成長発達を支える看護	ハイリスク新生児	1	15	14	1	10 70	筆記	0	○看護師	1	2学年
専		小児看護学		4	105	14	1	30	レポート			1	277
守		母性看護学概論	- \1.HI	1	30	28	2	100	筆記	0		1	1学年
		LATE HX 1 Method	妊婦	1	00	10		40		0		1	- 1 1
		妊婦・産婦の 生命の育みを支える看護	産婦	1	30	10	2	30	筆記		○助産師	1	2学年
門	母性	上叩り月のたと大心が有岐	ハイリスク状態にある 妊婦・産婦の看護			8		30			○助産師		
1 1	看護		褥婦			12		40		0			
	学	褥婦・新生児の 生命の育みを支える看護	新生児 ハイリスク状態にある褥婦・	1	30	10	2	35	筆記		O III TO AT	1	2学年
		工机少月。产色人产品有限	新生児の看護 地域支援			2		15		0	○助産師		
		生命の育みを支える	地域又恢	1	15	14	1	10 80	筆記	0		1	2学年
分		看護の展開 母性看	  -  護学 小計		105	14	1	20	レポート			1	277
		精神看護学概論	1 1 1 1 1	4	103	26	2	70	筆記	©			
			地域で暮らすための支援	1	30	2	ļ	30	ドルポート		○精神保健 福祉士	1	1学年
		精神に障害がある人を 支える看護の基本		1	30	28	2	70 30	筆記 レポート	0		1	2学年
野	精神	精神の障害とともに生きるを 支える看護				26	_		筆記				0.327
	看護		小児期精神看護	1	30	2	2	100	レポート	0		1	2学年
	学	精神の障害ととも地域で暮らすを 支える看護				8		70		0	0.4		
			多職種連携(施設見学)	1	15	2	1	10	筆記 レポート		○精神保 健福祉士 ○精神保		2学年
			地域の暮らしと社会資源サポート体制と自己決定			2		10		0	健福祉士		
		<u> </u>		4	105			10					
		看護マネジメントとキャリア論 I	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1	15	14	1	100	レポートポートオリオ	0		1	1学年
			看護管理			12	4	80	ボートフォリオ 筆記		<ul><li>○看護管</li><li>理者</li></ul>	1	
	看	看護マネジメントとキャリア論Ⅱ		1	15	2	1	20	レポート	0	XX.11		3学年
	護の	医療安全と看護 I		1	15	14	1	100	筆記	0		1	1学年
	統合	医療安全と看護Ⅱ		1	15	14	1	100	筆記	0		1	2学年
	と	《宝手雜。 团败毛猫	災害看護	1	20	12	9	45	筆記	0		1	9学年
	実践		地域の災害対策 国際看護	1	30	12	2	10 45	レポート 筆記	0	○看護師		3学年
		臨床看護の実践		1	30	28	2	100	筆記レポート	0		1	3学年
	1	1	1		1			1	1 - 14 - 1	·	1		

分	領域	科目		単位	時間	時間内部			評価計画	実務経験のある教員			履修学年
野		17 E			数	授業 時間	試験 時間	配点	試験 方法	専任教員	外部講師	単位	
		地域特性と看護		1	15	14	1	100	レポート ポートフォリオ	0	OPT,OT	1	2学年
		看護の統合と	実践 小計	7	135								
	基礎	看護の基礎実習 I		1	30			100	実習評価表に準ずる	0		1	1学年
	基礎	看護の基礎実習Ⅱ		3	90			100	実習評価表に準ずる	0		3	1学年
専	成人 老年	その人らしさを考える看護実習		2	90			100	実習評価表に準ずる	0		2	2学年
門	地域 在宅	地域での暮らしを支える看護実習		2	90			100	実習評価表に準ずる	0		2	
分	成人 老年	その人らしさを支える看護実習 I		2	90			100	実習評価表に準ずる	0		2	
野	成人 老年	その人らしさを支える看護実習 Ⅱ		2	90			100	実習評価表に準ずる	0		2	2年次
	成人 老年	その人らしさを支える看護実習Ⅲ		2	90			100	実習評価表に準ずる	0		2	4単位
臨	精神	その人らしさを支える看護実習IV		2	90			100	実習評価表に準ずる	0		2	3年次
地実習	小児	成長発達を支える看護実習		2	90			100	実習評価表に準ずる	0		2	13単位
習)	母性	生命の育みを支える看護実習		2	90			100	実習評価表に準ずる	0		2	
	統合	看護の統合実習		3	90			100	実習評価表に準ずる	0		3	
		専門分野(臨地美	(習) 小計	23	930								
		Į	<b>p</b> 門分野 計	70	2115								
			総合計	106	3015								

実務経験のある教員が担当している授業単位

87 /106単位

(82%)

※専任教員とは 看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン第5-1-(3) 看護師養成所の専任教員となることのできる者は、次のいずれにも該当する者であること。ただし、保健師、助産師又は看護師として指定規則別表3の専門分野の教育内容 (以下「専門領域」という。)のうちの一つの業務に3年以上従事した者で、大学において教育に関する科目を履修して卒業したもの又は大学院において教育に関する科目を履 修したものは、これにかかわらず専任教員となることができること。

ア 保健師、助産師又は看護師として5年以上業務に従事した者 イ 専任教員として必要な研修を修了した者又は看護師の教育に関し、これと同等以上の学識経験を有すると認められる者